

○充実の2学期

長かった2学期が終わりました。1学期はコロナ禍でほとんどの行事ができませんでしたが、体育祭・文化発表会・3年生一日旅行をはじめPTA参観日や芸術鑑賞等、多くの行事を行うことができました。ただ、コロナ関連情報を気にしながら、何とかぎりぎりの実施でした。2学期始業式で「行事を通して成長して欲しい」と、皆さんに話しましたがどうだったでしょうか。きっと多くの方がこのことを実感できているのではないかと思います。それぞれの場면을振り返ってみると、それがはっきりと思い浮かびます。

そのような中、11月13日には「大原中学校区学びの連携事業研究発表会」が本校で開かれました。大原、東栗倉の小学校や保育園の先生が授業を参観されました。多くの方が生徒の皆さんの成長や頑張りを感じられ、それを言葉で伝えてくださいました。特に皆さんを担任したり教えたりしてくださった先生方は、とても褒めておられました。私たちも大変嬉しく思いました。



11/13 公開授業

11/30 寒風の奉仕作業
(学級委員会・ボランティア)12/1~4 大原小であいさつ運動
(生徒会本部)

○1年 福祉体験

12月11日(金)、美作市社会福祉協議会の方に来ていただき、1年生が福祉体験を行いました。コロナ対策として密を避けるために例年のプログラムを縮小し、車椅子と白杖体験(目隠し歩行)を行いました。参加した生徒は最初の講話からしっかりと聞き、真剣な態度で体験に臨むことができました。この体験をいかして、誰にとっても住みやすい社会をつくっていく担い手になって欲しいと思います。



○大掃除

12月16日(水)、1年間の「すす払い」として大掃除を全校で行いました。色々なことがあった令和2年(2020年)でしたが、この校舎でみがきあい、ささえあい、そだちあってきました。満足感もあれば後悔もあると思います。様々なことを振り返りつつ、「来年こそは」と自分に向き合いながら取り組んでいたようにも見えました。皆さんが頑張ってくれたおかげでとても綺麗になり、清々しい気持ちになりました。気持ちよく新しい年が迎えられそうです。



○コロナに負けない冬

皆さんの予防に対する意識高揚の甲斐あって、今のところ学校への広がりはありません。マスクの着用100%、手指の消毒100%、配膳台の消毒100%といろいろなところで皆さんも協力してくれています。ありがとうございます。しかし、今の日本はいつどのような形で誰が感染してもおかしくない状況が続いています。今後もウィズコロナと言われるように、しっかりと予防しながら生活していくことが大切です。また、もし身近な人が感染しても「人権を大切に作る心」を持って、正しい行動ができるようにお願いします。季節柄インフルエンザの予防にも注意が必要です。健康面に特に気をつけて、有意義な冬休みにしてください。